

No.276



青森県理学療法士会ニュース

平成17年度第5回青森県理学療法士会理事会議事録要約

事務局長 後藤 明教

日時：平成18年1月14日(土)午後3時30分～6時30分

場所：青森県立保健大学

出席者：伊藤和夫、相馬光明、小村 博、澤田隆憲、中村正直、山谷光仁、村上三四郎、佐藤比呂子、
後藤明教、佐藤 洋、梅村孝博、長内央臣

監事：三浦時男、山田 伸

案件：

・報告事項

- 1) 東北ブロック協議会報告(詳細は士会ニュース No.273 に掲載)
- 2) 第30回県士会学会準備状況報告
 - ・第30回の節目の学会なので、外来講師を招いての特別講演を企画
 - ・予算規模が当初より突出しているの見直しをする

・協議事項

1. 各部局より

1) 事務局

- ・会員の動向について
- ・会費未納者の件について

2) 学術局

- ・今年度予定の研修会等は終了した。現在、機関誌の校正作業を行っており、2月末には出来上がる予定。
- ・第34回臨床実習指導者研修会の参加者を公募したが希望者無く、学術局員で対応する。

3) 社会局

- ・診療報酬・介護報酬改定に関しては、大幅な改定が予想されており、早急に情報収集を図る。

4) 外交局

- ・ホームページの更新が不十分であり、内容についても充実が求められており、委託業者等を検討する。

5) 組織検討委員会

- ・委員会で支部化に関して検討した結果、県内を現在の6圏域に分け、6つの支部を置くことを提案し、会長へ答申する。

6) 第24回東北理学療法士学会準備委員会

- ・学会期日：平成18年11月11日～12日
- 場所：八戸市公民館

テーマ：新たな介護保険制度下における理学療法の展開

内容：特別講演、シンポジウム、一般演題発表、等

シンポジウムは「これからの介護予防と理学療法(仮)」をテーマにシンポジストを選定する。

7) その他

平成17年度第6回青森県理学療法士会理事会議事録要約

事務局長 後藤 明教

日 時：平成 18 年 2 月 3 日（金）午後 6 時 30 分～ 9 時

場 所：青森県立保健大学

出席者：伊藤和夫、川口 徹、小村 博、澤田隆憲、佐藤比呂子、後藤明教、佐藤 洋、尾田 敦、長内央臣

監 事：三浦時男、山田 伸

案 件：

1. 第 30 回青森県理学療法士学会について
 - ・予算を見直したが、どうしても不足が出るので、補正予算を組む。
2. 表彰委員会より
 - ・学術奨励賞及び功労賞について選考し、学術奨励賞には長谷川至氏を功労賞には伊藤日出男氏を推薦した。理事会で承認。
3. 定期総会へ向けて
 - 1) 総会資料の確認作業
 - 2) 来年度事業計画・予算案について
 - ・士会名簿・規定について冊子を作成
 - ・福利厚生部の活動を活発にするため予算増
 - ・学術活動は、例年通りに行う予定。更に東北学会担当
 - ・診療報酬・介護報酬改定に対応
 - ・ホームページの充実（業務委託を検討）
 - ・県内 6 圏域の支部化の設置
 - 3) 代議員提出議題について
 - 4) その他

「成人片麻痺患者の評価と治療」研修会の印象記について

シルバー病院 階上 弘樹

平成 18 年 1 月 29 日、黎明郷リハビリテーション病院で開催された「神経学的症状を持つ成人の評価と治療」をテーマとする研修会に参加してきました。

日程は、午前中は講義と治療デモンストレーション、午後は実技実習でした。

治療デモンストレーションでは実際に片麻痺の患者様にご協力いただき、講師である栃内第 2 病院 佐藤博志先生による評価と治療を見学させていただきました。実技実習では治療デモンストレーションについての討議を交えながら、患者様を評価する際の観察のポイント（正中軸、対称性、パターン、支持基底面など）と評価からの分析、治療介入について参加者同士で実践しました。私達のような正常な（中枢性姿勢制御機構に問題のない）姿勢・運動パターンをもつ人間でもタイプが個々で異なり、反応の変化を感じ取ることや観察することの重要性、ハンドリングの難しさを改めて感じました。

今回の研修会で学んだことを臨床に活かし、多角的に患者様を評価できるよう実践していきたいと思えます。

最後に、遠くからお越し頂きました講師の佐藤博志先生に感謝申し上げます。先生の患者様と関わる姿勢、講義の内容・進め方、そしてキャラクターがとても印象深く素敵でした。是非また機会に、ご指導よろしくお願い致します。

～ 理学療法士求人情報 ～

青森保健生活協同組合 あおもり協立病院 急 募

職 種 : 理学療法士数名
勤 務 形 態 : 常勤(総合リハA、回復期リハ) 新卒、既卒は問いません
待 遇 : 当生協規定による(資格手当新設)
問い合わせ先 : 〒030-0847 青森市東大野2丁目1番地10
[TEL] 017-762-5500 [FAX] 017-729-3260
[E-mail] kyoritsu@aomori-h-coop.com
<http://www.aomori-h-coop.com/kyoritsu/>
担当(委細面談)リハ科技師長 伊藤まで

財団法人鷹揚郷腎研究所 弘前病院

募集職種 : 理学療法士 2名(常勤もしくは非常勤)
条 件 : 新卒既卒不問
問い合わせ先 : 財団法人鷹揚郷・腎研究所・弘前病院
〒036-8243 弘前市小沢字山崎90
TEL : (0172) 87 - 1221 FAX : (0172) 87 - 1228
担当者 : 事務長 中西 寿生

各部局通信

【学術局】

新人教育プログラム修了者の認定手続きについて

学術局新人教育部 中江 秀幸

新人教育プログラムの所定単位を取得された士会員の方は、必要書類を同封の上、下記までご郵送下さい。本年度分をとりまとめ、日本理学療法士協会へ申請・終了証発行を依頼します。協会から終了証が届き次第、勤務先へ送付いたします。送付は新年度平成 18 年 4 月中旬となる予定ですので、勤務先の変更が予定されている場合には、新勤務先も明記下さい。

必要書類

1. 生涯学習手帳の 2 ~ 3 頁部分の複写 (氏名・会員番号。入会年度などが記載ある頁)
2. 生涯学習手帳の新人教育プログラムページ該当部分の複写

但し、検印を受けてある部分のみ有効となります。

新人教育プログラム単位の履修開始年月日と履修終了年月日を別紙に記載していただくか、あるいは新人教育プログラムの開始と終了となったテーマ欄部分に を記載して下さい。

平成17年度 新人教育プログラム修了認定の受付期間

受付開始：平成 18 年 3 月 1 日 本年度受付締切：平成 18 年 3 月 24 日 (金曜日) 必着
なお、期限を過ぎた場合には、次年度に再申請して頂く事になります。

「問い合わせ・送付先」

学術局新人教育部

〒039-1522 青森県三戸郡五戸町字苗代沢3番地638

学校法人臨研学舎 東北メディカル学院 理学療法学科 中江 秀幸

電話：0178-61-0606 FAX：0178-61-0034 e-mail:nakae@rinken.ac.jp

【財務部】

17年度会費納入について

会費自動引き落とし者へ

次の方は、下記へ振り込みをお願いします。

佐々木梨香

会費自動引き落とし以外者へ

次の方は、下記へ振込をお願いします (2月23日現在)

成田 康子、三浦 純子

獅子内善行 12,000 円のみ

大久保 千明、岩織 好信、岩井 和広 11,000 円のみ

会費納入方法は下記の通りです。早めに振り込んで下さい。

士会費 12,000 円の振込先 振込み手数料 210 円

みちのく銀行 黒石支店 店番 024 口座番号 0117013
名義名 青森県理学療法士会 代表者 佐藤 洋

協会費 11,000 円の振込先 振込み手数料 120 円

郵便振替で 口座番号 00130-3-78642
加入者名 社団法人 日本理学療法士協会

通信欄に

記入例 [平成17年度会費 1名分 佐藤洋 8692] 協会会員番号
と記入して下さい。払込人住所氏名は、施設名の住所氏名で結構です。

尚、領収証が必要な方は、下記へ御連絡下さい(昨年、連絡を下さった施設には入金を確認できれば送付します)。また、どうしても6月15日まで納入できない人は、自動引き落としにして下さい(振込手数料無料、公共料金と同じく忘れなくて済む)。連絡を下されば引き落としの申込書を送らせて頂きます。どうぞ御協力お願いします。

不明な点は 国立青森病院 リハビリテーション科
佐藤 洋

TEL 0172-62-4055(271)

E-mail rehab@aomori.hosp.go.jp

(リハ科全体のアドレスのため、本文中に宛名が必要)

【事務局】

理学療法士協会へ会員証の申込みはお済みですか？

協会では、急激に増大する会員の管理および会費徴収の効率化を図るために、来年度よりクレジット機能のついた会員証を発行することになりました。事前に申込書が届いていると思いますが、早めにお申込み頂き来年度からの活用に御協力お願い申し上げます(会員証ですので、全会員が対象となります)。

異動の時期となりました。異動のある方は、士会ニュースNo.275巻末の会員異動届に必要な事項記入の上、事務局まで送付してください。尚、市町村合併等による住所変更・名称変更等もお願い致します。

〒038-1216 南津軽郡常盤村榊字亀田2-1

県士会事務局 ときわ会病院 リハビリテーション科内

佐藤 比呂子 宛

PHONE・FAX 0172-65-3698

E-mail ; ptaomori@m16.alpha-net.ne.jp

【ニュース編集部】

原稿受付に関するお知らせ

三八・上十三ブロック担当川口先生宛てのメールアドレスが下記の通り変更となっております。連絡先をお確かめの上、お問い合わせまたは原稿の送付をお願い致します。ご不明な点につきましては、編集部長またはブロック担当者までお問い合わせください。

次回の原稿締切は、平成18年3月28日(火曜日)です。
原稿を依頼された方、もしくは掲載記事をお持ちの方は、次頁の各支部担当にフロッピーディスク、FAX、E-mailのいずれかにて、送付して下さい。

青森県士会ホームページアドレス

<http://www.aa.alpha-net.ne.jp/ptaomori/>

§ ニュース編集部ブロック担当者 §

東青・むつ下北：工藤 寛教（あおもり協立病院）
〒030-0847 青森市東大野2丁目1番地10号 TEL 017-762-5500 FAX 017-729-3260
E-mail: celeste_urgl@mail.goo.ne.jp
(電話・FAXは病院、メールアドレスは工藤先生個人のものであります。ご注意ください。)

三八・上十三：川口 恵理（シルバー病院）
〒039-1161 八戸市河原木字八太郎山10-444 TEL 0178-28-4000 FAX 0178-20-4962
E-mail: ptsilver4000@sg-silver.or.jp
(リハ科全体のアドレスのため、本文中に宛名が必要)

中弘南黒・西北五：藤田 俊文（弘前脳卒中センター）
〒036-8104 青森県弘前市大字扇町一丁目2番地1 TEL 0172-28-8220 FAX 0172-28-7780
E-mail: pt_staff@hirosakistroke-c.jp
(リハ科全体のアドレスのため、本文中に宛名が必要)

事務局ニュース編集部長：梅村 孝博（東北メディカル学院）
〒039-1522 五戸町字苗代沢3-6 TEL 0178-61-0606 FAX 0178-61-0034
E-mail: pt.umemura@rinken.ac.jp

編集委員：伴 久美子（黒石病院）
工藤 寛教（あおもり協立病院）
藤田 俊文（弘前脳卒中センター）
川口 恵理（シルバー病院）
豊嶋 大輔（八戸城北病院）
加藤 義人（なかざわスポーツクリニック）
久保 稔（南郷メディエルデプラザ）

外交局広報部（HP担当）：安田 友久（青森労災病院）

編集後記

八戸えんぷりが始まると春が来ると言いますが、今年もえんぷりが始まった頃から天気が良くなり、暖かくなってきましたね。ようやく雪かきから開放され、朝の通勤も楽になってきました。弘前の雪もだいぶ減ったので、3月18,19日の県学会には雪はなく弘前に来やすいと思いますので、皆さん学会にぜひ足を運んで下さいね！
(文責：伴)

奥 付

編集；青森県理学療法士会

発行；PT 事務局・ときわ会病院リハビリテーション科内

〒038-1216 南津軽郡藤崎町榊字亀田2-1

PHONE・FAX 0172-65-3698

E-mail；ptaomori@m16.alpha-net.ne.jp